

反社チェックサービス RISK EYES
仕様書
(アクセストークン取得 API)

第 1 版

2020 年 03 月 01 日

ソーシャルワイヤー株式会社

– 目次 –

1. アクセストークン取得 API について	3
1.1. 処理概要	3
1.2. 基本フロー	3
2. アクセストークン取得 API	4
2.1. リクエスト	4
2.2. レスポンス	4
3. 疎通確認	6
3.1. CURL コマンドを使用.....	6

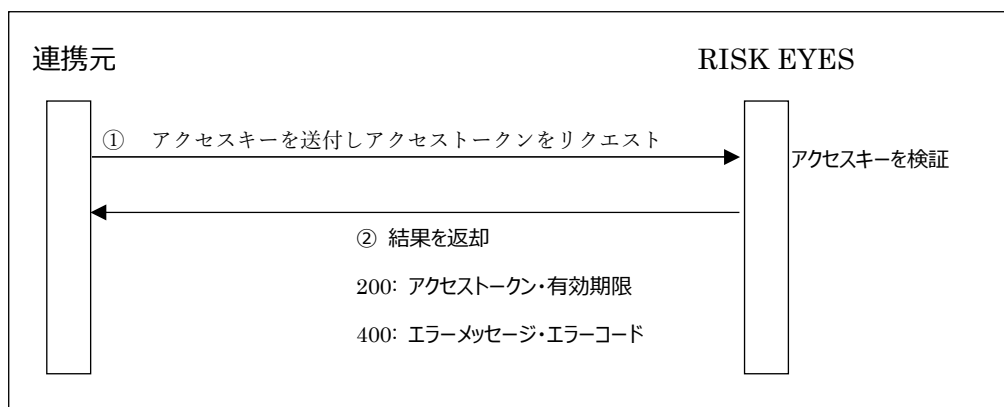
1. アクセストークン取得 API について

1.1. 処理概要

本 API はシステム連携時の RISKEYES の認証をスムーズにすることを目的としています。反社チェックシステム「RISKEYES」は取り扱うデータの著作権都合により RISKEYES の認証が必要になります。通常、ログイン ID とパスワードを入力しますが、本 API を使用すると取得したトークンを使用して認証することができるため、入力操作も不要になります。

1.2. 基本フロー

アクセストークン取得 API の基本フローを下図に示します。



2. アクセストークン取得 API

2.1. リクエスト

Protocol	https			
Host	www.riskeyes.jp			
Path	/api/token/access			
Method	POST			
Headers	Content-Type: application/json または Content-Type: application/x-www-form-urlencoded			
Body				
パラメータ名	型	項目名	必須	備考
access_key	文字列	アクセスキー	○	API 連携用に RISK EYES の会 員を識別するためのキーです。 運営事務局にて新規発行しま す。
リクエストの例				
{"access_key":"x2s2l2m19wi4380gev8v"}				

2.2. レスポンス

正常

Status	200			
Headers	Content-Type: application/json			
Body				
パラメータ名	型	項目名	必須	備考
status	数値	ステータスコード	○	HTTP ステータスコード
token	文字列	トークン	○	認証用のアクセストークンで す。
ttl	数値	有効期限	○	アクセストークンの有効期限 です。UNIX タイムスタンプで 返します。
レスポンスの例				
{"status":200,"token":"QUPCVTLpBoJUIz3dLNpTYC6wgeT¥/2HEAnhrJxehyXHg=","ttl":1582708936}				

エラー

Status	4xx			
Headers	Content-Type: application/json			

Body				
パラメータ名	型	項目名	必須	備考
status	数値	ステータスコード	○	ステータスコードです。
errors	配列			エラーの配列です。
message	文字列	メッセージ	○	エラーメッセージです。
error_code	文字列	エラーコード	○	エラーコードです。
レスポンスの例				
<pre>{ "status": 400, "errors": { "message": "{access_key} does not exist.", "error_code": "E400003" } }</pre>				

エラーの内容

ステータスコード	メッセージ	備考
400002	{access_key} is required.	{アクセスキー}は必須パラメータになります。
400003	{access_key} does not exist.	{アクセスキー}が存在しません。
	{api_clip} does not exist.	{API 案件}が存在しません。

※アクセスキーの有効期限は 60 分です。

3. 疎通確認

3.1. curl コマンドを使用

```
curl -X POST -H "Content-Type: application/json"  
https://www.riskeyes.jp/api/token/access -d  
'{"access_key":"{access_key}"}'
```

{access_key}の箇所に、アクセスキーを置き換えてください。

以上